

損害保険アクチュアリー 広がる活躍フィールド

2025年11月21日



公益社団法人 日本アクチュアリー会

Think the Future, Manage the Risk

1. 損害保険とは

2. アクチュアリー役割

3. アクチュアリーとしてのキャリア

1. 損害保険とは

2. アクチュアリー役割

3. アクチュアリーとしてのキャリア

1. 損害保険とは

損害保険とは？(定義)

一定の偶然の事故によって生ずることのある損害を(実損)でん補する保険

一定の偶然の事故とは？

交通事故、自然災害(台風・地震)
感染症、サイバー攻撃…

何のための補償？

個人の生活、企業の活動

1. 損害保険とは

商品名	対象	補償
自動車保険	自動車 ・運転者	対人賠償・対物賠償
		車両損害・人身傷害
火災保険	建物 ・家財	火災・落雷
		風災(台風)
		水災(豪雨)
		地震
海上保険	船舶・積荷	海難事故
傷害・医療保険	身体	ケガ・病気
賠償保険	物・人	賠償責任
旅行保険 自転車保険 ペット保険・・・	旅行中 自転車 ペット・・・	国内/海外 賠償・傷害 ・・・

1. 損害保険とは

損害保険の特徴

**補償範囲の幅広さ、リスクの複雑さ
社会・環境変化への感応度の高さ**

<最近のトピック>

**CASE*、インフレ、金利、
震災、気候変動(台風激甚化…)**

*モビリティの変革を表す以下4領域の頭文字

Conected、Automated、Shared & Service、Electrification

目次

1. 損害保険とは

2. アクチュアリー役割

3. アクチュアリーとしてのキャリア

2. アクチュアリー役割

損害保険アクチュアリー

確率や統計等の数理的手法も駆使し、
将来のリスクや不確実性を評価

活躍領域

商品、経理、リスク管理、
再保険*、資産運用、
データサイエンス…

*保険会社が加入する保険

2. アクチュアリー役割

商品部門

- ・商品設計・開発(料率算定)

→保険料 = **期待値**(大数の法則)

+ **マージン**(大数の法則、データの限界)

→テレマデータ活用による料率細分化

- ・販売後の**収支管理、料率検証**

→損保は保険期間1年が基本

販売後のモニタリングが重要

2. アクチュアリー役の役割

経理部門

- **決算(保険負債評価)**
 - **保険業法に従った負債算定**
(決まった算式、**保守性**は意識)
 - **国際会計基準(経済価値ベース)**
(フォワード・ルッキング、説明責任)
- **収支計画(含む管理会計)**
 - **中期経営計画(検証、提言)**
業績予想、進捗管理

2. アクチュアリーへの役割

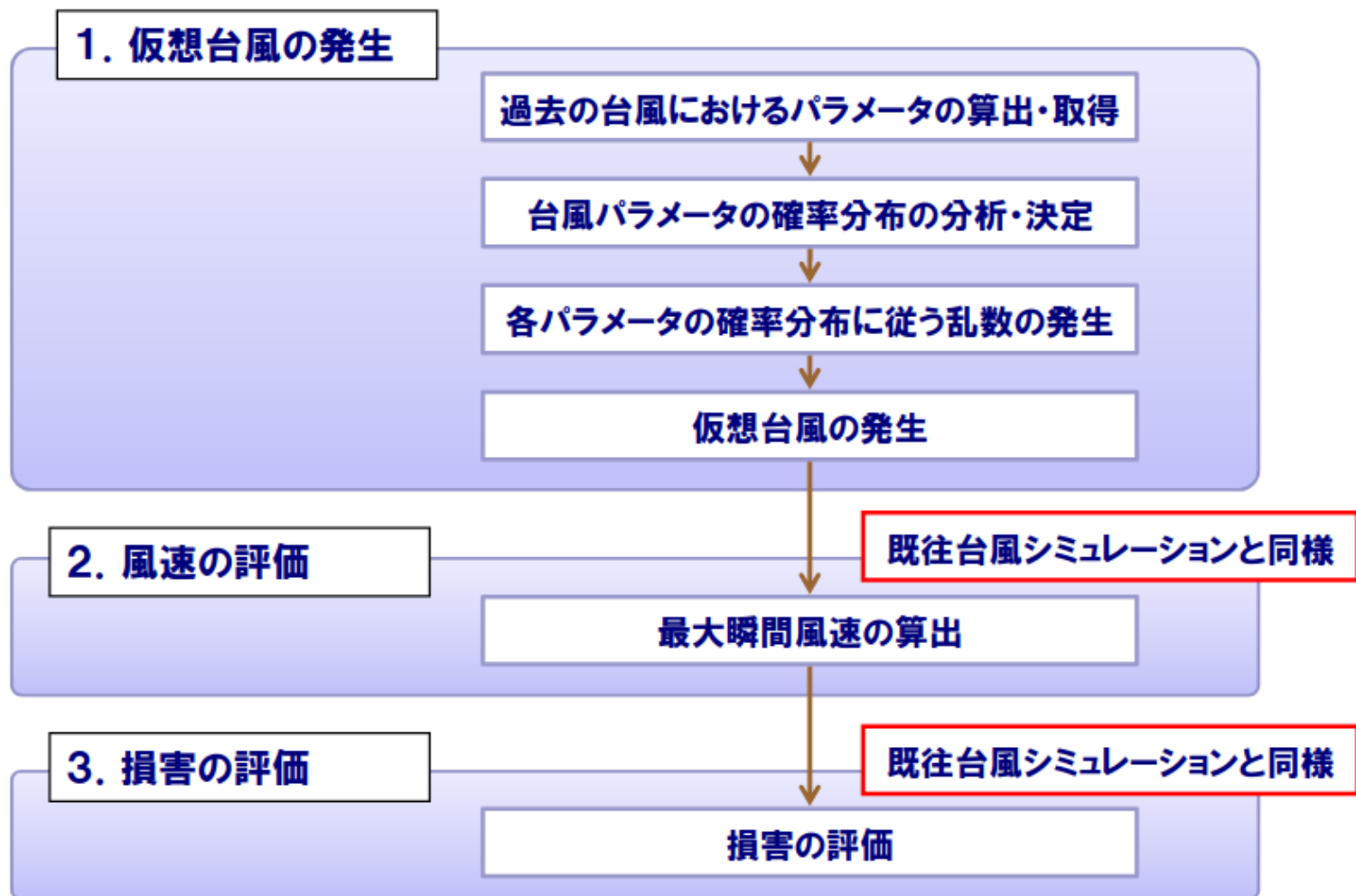
リスク管理部門

- **牽制機能、セカンドライン、ERM**
 - **リスク：経営ビジョンの実現を
阻害するあらゆる不確実性**
 - **幅広い定性・定量管理(リスクモデル*)**
- **経済価値ベースの資本規制**
 - **算出、検証(内部、外部)**

*自然災害の工学的モデル(次スライド参照)など

2. アクチュアリーへの役割

【参考】 自然災害の工学的シミュレーション



目次

1. 損害保険とは

2. アクチュアリー役割

3. アクチュアリーとしてのキャリア

3. アクチュアリーとしてのキャリア

アクチュアリーの強み

- 専門性を発揮しての分析評価
- 専門でない人にも伝わる説明
- 経営に近い領域での業務経験
論理的思考力、データのとらえ方
- 継続的に学び続ける力

3. アクチュアリーとしてのキャリア

アクチュアリーの強み

- **アクチュアリーのスキル&経験は貴重**
- …一方で、
- **数学だけはない + α (複数可) が重要**
- **学び続けることがアクチュアリーの一番の強み&やりがい**

3. アクチュアリーとしてのキャリア

最近のトピック(新たな学びの例)

・データサイエンス(AI・機械学習)

<伝統的な保険数理との違い>

	伝統的な保険数理	データサイエンス
目的	不確実性の評価	正しい予測
重視するもの	モデルの妥当性 (説明性、再現性)	予測の精度
説明変数	事前に決める	事後に決まる

→どちらが優れている？
どちらも必要？

3. アクチュアリーとしてのキャリア

活躍フィールドの広がり

・伝統的領域(商品、経理など)以外
で活躍するアクチュアリーが増加

→事業投資:経済不透明

リスクを踏まえた投資価値評価

→海外進出:国内飽和、人口減少

海外に利益の源泉を求めて

→コンサル :会計基準、新規制

先行する海外の事例調査

3. アクチュアリーとしてのキャリア

活躍フィールドの広がり

CERA: アクチュアリーが取得できる

ERMに関する国際資格

ERM : 統合的リスク管理

企業等が業務遂行上の全てのリスクに関して、組織全体の視点から統合的・包括的・戦略的に把握・評価し、企業価値の最大化を図る収益・リスク管理のアプローチ

**⇒理念、今後の可能性としては、
保険会社や銀行に限った話ではない。
社会のあらゆる場所にリスクがあり、
そこに活躍フィールドがある。**

ご清聴ありがとうございました。